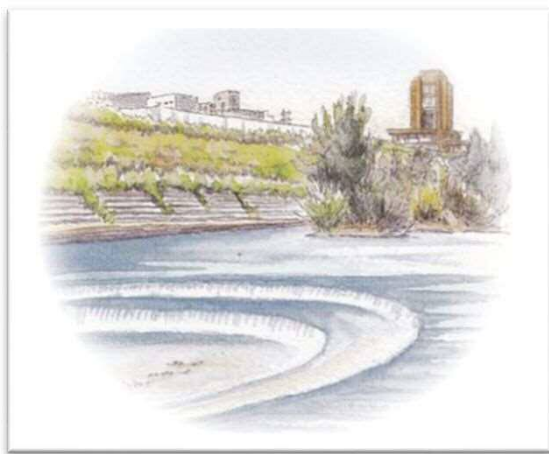
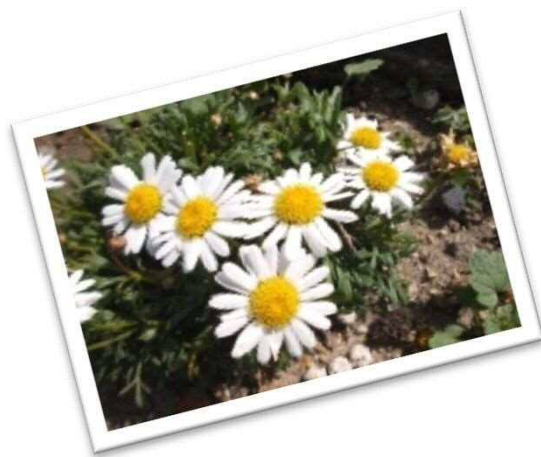


平成29年度 天白区区政運営方針



区マスコットキャラクター かぼっち



区の花 マーガレット



区の木 キンモクセイ



平成29年5月
天白区役所

<目次>

ご挨拶

平成29年度天白区区政運営方針について

I 安心して暮らせるまち	頁
1 災害対策区本部の強化	1
2 地域防災力の強化	2
3 地域の自主防犯活動の推進	4
4 交通安全啓発活動の推進	5
5 適切な管理がされていない空家等対策の推進	6
6 食の安全・安心	7
II すこやかにいきいきと暮らせるまち	
1 妊娠期からの子育て支援	8
2 関係機関等の連携による子育て支援	10
3 児童虐待の防止	11
4 青少年健全育成事業の推進	12
5 障害者地域自立支援活動の推進	13
6 障害者の就労の支援	14
7 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	15
8 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	16
9 高齢者の生きがいづくりと介護予防事業の推進	17
10 「てんてんプラン2014」(第3次地域福祉活動計画)の推進 ..	18
11 健康づくり活動の推進	19
12 生涯学習の振興	20
13 高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクト	21
III 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
1 町を美しくする運動の推進	22
2 ペットと暮らすきれいなまちづくり活動	23
3 環境教育・環境学習	24
4 地産地消(「農」のある暮らし)の推進	25
5 天白の魅力発信(自然・歴史)	26
6 文化・スポーツの推進	28
7 町内会加入促進への支援	30
8 地域活動・市民活動への支援	31
9 区民に信頼される区役所づくり	32
10 区民のニーズや地域課題の把握	34
11 区政に関する広報・情報提供の充実	35
12 天白区のPR活動	36
13 地域の大学との連携・協力(名城大学・東海学園大学)	37
14 天白区セイロン瓜プロジェクト	38

平成29年度 自主的・主体的な区政運営予算の概要 等

各項目に「事業」及び「目標」が掲載されています。

目標の対象事業の前には◆がついています。

区民会議での意見聴取を反映した部分には、 (二重下線)があります。

ご挨拶

日頃より区政の推進にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

区政運営方針の策定にあたっては、区民アンケートや昨年5月に新たに設置した区民会議などを通じて、区民の皆様のご意見をお聴きしてまいりました。

今年度は、「防災」「子育て支援」「障害者支援」などに積極的に取り組み、「安心して暮らせるまち」「すこやかにいきいきと暮らせるまち」「魅力に満ちた愛着のもてるまち」を目指してまいります。

実現のためのキーワードは『連携』だと考えています。区政の様々な分野において関係機関の連携、地域との連携、地域の中での連携、人と人との連携が不可欠です。

今後も区民の皆様とともに、天白の豊かな自然と地域の絆を活かし、ぬくもりとやすらぎ、そして魅力に満ちた、誰からも愛されるまちをめざしてまいります。

区民の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

平成29年5月

天白区長 山 田 茂 夫



平成29年度天白区区政運営方針について

区政運営方針は、天白区がこの1年間に重点的に取り組む事業やその目標を、区民の皆さまにお知らせするものです。

基本目標

豊かな自然と地域の絆を活かし、区民の皆さまとともに、ぬくもりとやすらぎ、そして魅力に満ちた、誰からも愛されるまちをつくります。

めざすまちの姿

- 1 安心して暮らせるまち**
災害や犯罪、交通事故に対する不安を感じることなく暮らせるまちを目指します。
- 2 すこやかにいきいきと暮らせるまち**
子どもがすこやかに育ち、高齢者・障害者をはじめ誰もがいきいきと暮らせるまちを目指します。
- 3 魅力に満ちた愛着のもてるまち**
「自然」「歴史」「文化」を通じて魅力にあふれ、誰もが住み続けたいくなる愛着のもてるまちを目指します。

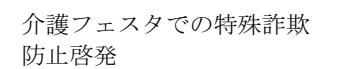
めざすまちの姿を実現するため、33項目150事業を展開します。

めざすまちの姿	項目数	事業数
1 安心して暮らせるまち	6	23
2 すこやかにいきいきと暮らせるまち	13	65
3 魅力に満ちた愛着のもてるまち	14	62
合計	33	150

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち	
項目	1 災害対策区本部の強化	
担当部署 電話番号	(総務課 807-3812)、(保健所 807-3903)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆職員防災研修等の実施 ・災害時の業務についての必要な知識習得に向け、実践的な研修及び訓練等を行います。 ・学区ごとに避難所担当職員を定め、平常時から避難所の現地確認や地域の防災訓練等への参加を行うことで、 <u>避難所施設や地域の特性等の把握</u> 、関係者と顔の見える関係の構築を図る職員避難所担当制の取組みを進めます。	随時
	◇区内防災関係公所（署）との連携強化 ・区内の防災関係公所（署）の関係者が集まり、災害時の危険箇所の情報共有や対応策の検討など、災害対策・地域防災について協議を行います。	随時
	◇土砂災害対策の検討 ・天白区内で発生が危惧される土砂災害への対応策について、防災関係公所（署）と連携し、検討を進めます。	随時
	◇医療救護所訓練の実施 ・災害時に市立中学校に設置される医療救護所の開設及び救護活動等の訓練（医師会主催）を連携して実施します。（1校）	随時
目標	<u>避難所の現地確認を行った避難所担当職員の割合を100%にします。</u> （平成28年度：92%）	
写真・ キャプ ション		
	避難所の現地確認	

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち	
項目	2 地域防災力の強化	
担当部署 電話番号	(総務課 807-3812)、(消防署 801-0119)、 (保健予防課 807-3919)、(天白生涯学習センター 802-1161)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◇地域の災害対策の支援【拡充】 ・各地域での防災訓練、避難所開設・運営訓練、 <u>避難所運営等に係る学習会</u> 、地域防災力強化に向けた話し合い、要援護者等の地域での助け合い等の取組みの支援を行います。 ・ <u>地域の特性に応じた震災避難行動マップ等</u> の地域の防災計画策定に向けた支援を行います。(2学区) ・各地域の防災訓練の参考となるよう、より具体的なHUGの要素を取り入れた避難所開設・運営訓練実施マニュアルを新たに作成します。 【HUGとは】 H(避難所)、U(運営)、G(ゲーム)の頭文字を取ったもの。避難者の年齢や性別、それぞれが抱える病気、障害などの事情が書かれたカード(避難者)を、仮想の避難所の体育館や教室の図面上にどれだけ適切に配置(収容)できるか、また、避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを疑似体験するゲーム。	随時
	◆避難所リーダー養成講座、防災・減災交流会の開催 ・避難所運営の中心となる人材育成のため、 <u>幅広く参加者を募り、講義・実践形式の2回にわたる避難所リーダー養成講座を開催します。</u> ・避難所リーダー養成講座修了生や地域の防災担当者等が集まり、情報交換等を行う防災・減災交流会を開催します。	7月15日、11月11日 1月20日
	◇総合水防訓練、総合防災訓練の実施 ・総合水防訓練(大坪小学校) ・総合防災訓練(表山小学校)	5月28日 9月3日
	◇中学生向け防災学習の実施【拡充】 ・災害時に地域での役割が期待される中学生向けの防災学習会を2校で実施します。(うち、1校で試行的にHUGを実施)	随時
	◇自助力向上の促進、自主防災リーダーの養成 ・災害発生時に、自分や家族を守る「自助力」向上のため、消防職員・消防団員が家具の固定等について、地域の集会や行事等の場へ出向し啓発します。 ・ <u>災害発生時の初期消火、救助、安否確認などの自主防災活動の中心となる人材育成のため、自主防災リーダー講習を実施します。</u>	随時 6月中旬
	◇災害時の健康管理、食の備えについての健康教育の実施 ・災害時に起こりうる危機に対し、感染症予防、心の健康維持、エコノミークラス症候群予防、食の備え、お口の健康について保健所の事業や各学区開催のサロン等で保健所専門職が健康教育を行います。	随時
	◇地域防災力に関わる講座の開催【後掲P. 20】	

目 標	避難所リーダー養成講座修了者数を600人にします。（平成28年度：532人）
写真・ キャプ ション	
	避難所リーダー養成講座

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち	
項目	3 地域の自主防犯活動の推進	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆犯罪発生状況に応じた防犯対策の実施 ・警察等と協働し、平成28年中の天白区内における犯罪の発生場所・時間帯等、地域特性を考慮した防犯対策を実施します。	通年
	◆特殊詐欺防止対策の実施【拡充】 ・ATMが併設されている店舗において、ATM利用者に対しての啓発活動を新たに行います。(全17学区) ・区民まつりや介護フェスタなどの区役所行事で、特殊詐欺対策のブースを設け、地域ぐるみでの詐欺防止を促す啓発活動を行います。 ・各種メディア(広報なごや、区ホームページ、行政情報モニター等)を活用した広報及びポスターによる啓発を行います。	通年 10月 区民まつり 12月 介護フェスタ 通年
	◆住宅対象侵入盗防止対策の実施 ・平成28年中に被害件数の多かった学区を中心に、各戸訪問によるキャンペーンを実施します。 ・地域安全指導員を講師とした、街歩き防犯パトロール講習会を学区で開催します。講義及び街歩きを実施し、実践的な防犯パトロールの知識の習得並びに防犯活動の質の向上を図ります。	未定 未定
	◆青色防犯パトロールの活動の強化 ・地域と協力し、青色防犯パトロール車両によるパトロール活動の強化を図ります。(青色防犯パトロール車両60台) ・年末に犯罪ゼロ・交通事故死ゼロを目指したダブル・オー作戦(青色防犯パトロール出発式)を実施します。	通年
目標	特殊詐欺・住宅対象侵入盗の被害件数の減少を目指します。 (平成28年：特殊詐欺30件 住宅対象侵入盗74件)	
写真・ キャプ ション	 ATM周辺での特殊詐欺防止啓発  介護フェスタでの特殊詐欺防止啓発  青色防犯パトロール出発式のため集結した青色防犯パトロール車両	

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち		
項目	4 交通安全啓発活動の推進		
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)		
事業	具体的な実施内容		実施予定時期
	◆高齢者に対する交通安全啓発 ・学区ふれあい給食で交通事故状況及び反射材の効果について講話を行います。また、靴に貼り付ける反射材の配付も併せて行い、活用を促します。		通年
	◆高校生に対する自転車利用マナーの向上呼び掛け ・区内3高校を重点に、行政・地域・学校等が連携して、登下校中の学生等を対象とした「自転車安全利用促進キャンペーン」を危険が想定される場所において実施します。		通年
	◆ヒヤリマップの検証及び作成【拡充】 ・2学区を選定し、現在学区にある高齢者を対象としたヒヤリマップの記載事項等を整理し、あらゆる年齢層を対象とした <u>新たなヒヤリマップを作成</u> します。また作成にあたり、行政・警察・地域住民を中心に検討会を実施し、学区全域の危険箇所の現地調査・確認をし、検証結果の整理をしていきます。		通年
	◆新入学児童に対する反射材キーホルダーの配付 ・新入学児にたいして「かぼっち」のついている反射材のキーホルダーを贈ることにより、交通安全の啓発及びマスコットキャラクターの認知度を高めます。		4月～5月
目標	人身事故発生件数・交通事故死亡者数の減少を目指します。 (平成28年：人身事故715件 交通事故死亡者4人)		
写真・ キャプ ション	 ←ヒヤリマップの作成・検証  ←ふれあい給食  ←自転車安全利用促進キャンペーン  ←かぼっち反射材キーホルダー		

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち	
項目	5 適切な管理がされていない空家等対策の推進	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆空家等対策の実施 ・適切な管理が行われていない空家等への対策に関して、区内関係公署（所）によるプロジェクトチーム会議を開催し緊密な連携・協力を図り、特に管理が不適切な状態にある空家等（＝特定空家）の所有者に対して指導等を実施します。	通年
目標	特定空家等の解消を目指します。（平成28年度：1件）	
写真・ キャプ ション		

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち	
項目	6 食の安全・安心	
担当部署 電話番号	(生活環境課 807-3907)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆区民への食の安全・安心啓発事業 ・広報なごや等の媒体を通じて、区民に対して食の安全・安心情報を提供します。 ・希望に応じて、地域に出向いて食品衛生講習を実施したり、クリーンフード号を活用した走る食品衛生教室を実施します。 ・季節や時期に応じて食中毒防止キャンペーンを、天白区食品衛生協会と協働して実施し、区民への食中毒防止の啓発を行います。	随時
	◆消費者や事業者との情報・意見交換会の開催 ・食の安全・安心について区民や事業者との情報・意見交換会を行い、その結果をホームページ等で公表します。	10月
	◆食品関連施設に対する監視指導の実施 ・季節や時期に応じて重点監視対象施設（飲食店、食品製造施設、集団給食施設等）を定めて監視指導を行うとともに、必要に応じて食品検査を行います。 ・食品表示の完全施行への対応、HACCP基準の導入等、最新の食品衛生情報を監視指導時に提供します。	随時
目標	区内での食中毒事件を発生させません。	
写真・ キャプション		
	ノロウイルス食中毒防止キャンペーン	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	1 妊娠期からの子育て支援	
担当部署 電話番号	(保健予防課 807-3919)、(民生子ども課 807-3891)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◇母子健康手帳発行時の妊婦面接の実施 ・母子健康手帳発行時(転入者も含め)すべての妊婦の方に面接し、不安を軽減し、安心して出産・育児に臨めるよう支援します。	随時
	◇妊娠期からの子育て支援講座の開催【拡充】 ・妊婦とその家族を対象とした子育て支援講座(ニューファミリーセミナー)を開催します。【内容:講話・交流会・妊婦体験ジャケットの着用・沐浴等の体験・妊娠中の食事の試食】 ・参加者が今後も安心して子育てにのぞめるよう <u>地域の子育て情報の提供や仲間づくり支援を新たに行います。</u>	1コース2日間 毎月第2・第3 水曜日午後実施
	◇区内産科医療機関との周産期連携事業 ・妊産婦やその家族の、妊娠・出産・子育てに係る不安等を軽減するため、区内産科を有する医療機関(7か所)と連携し切れ目ない支援を行います。 ・区内の産科を有する医療機関(7か所)の看護職等のスキルアップを図るため、保健所で周産期医療にかかわる医師等講師による研修会を実施します。	随時 年1回
	◆新生児・乳児時期からの育児支援 ・出生報告受理時から産後のうつ予防を啓発するとともに、保健師等が訪問して相談に応じ、子どもの成長発達に合わせた保健指導、産褥期の健康管理、孤立予防の支援をします。	随時
	◇妊産婦及び乳幼児の食育支援の推進 ・妊産婦及び乳幼児の食育を支援するため各種の教室を開催します。 プレママヘルシークッキング【はじめて赤ちゃんを迎えるママやパパを対象に妊娠中の食事や、離乳食へ応用がきくメニューなどの話、相談、調理実習】 離乳食教室【8か月児を対象とした離乳食の話、相談、試食】 離乳食幼児食相談日【子どもの食事の個別相談】 幼児食講習会【1歳半から2歳児を対象とした幼児の食事についての話、相談、試食】	年4回 毎月1回 年21回 年3回
	◆すくすく訪問(赤ちゃん訪問)の実施 ・初めての赤ちゃんが誕生したご家庭に地域の児童委員・主任児童委員が、概ね3か月から訪問する事業で、他区に先がけて平成10年から開始しました。訪問時は、区内の子育て情報の紹介等を行い、地域になじみのない転入者の方も安心して子育てできるまちを目指します。	通年
	◇すくすくサロン(子育てサロン)の実施 ・主任児童委員が中心となり、乳幼児を持つ親とその子が気軽に集まり、交流し、保健師による子育て相談も受けられるサロンをコミュニティセンター等で全学区において実施します。各学区で子育て親子が楽しめる手遊びや紙芝居等、様々な活動を行います。	通年
	◇親支援のためのグループミーティング ・育児不安や困難感を抱える保護者に、少人数で安心して気兼ねなく話せる場を提供し、保護者の育児負担感や孤立感を軽減し適切な育児行動がとれるよう支援します。	年6回

事業	◇育児不安や困難感を抱えやすい保護者への支援 ・育児困難感を持つ保護者対象の子育て教室を開催します。 ・多胎児・障害児を持つ保護者の不安、悩みの共有や情報交換の場として交流会を開催します。 ・発達障害の特性に関する講演会を開催します。	月1回 多胎児：年2回 障害児：年2回 年1回
	◇ブックスタート事業の開催（保健所・図書館・区役所・社会福祉協議会） ・保健所の3か月児健診の機会を活用して、天白図書館のボランティアが絵本の読み聞かせの実演を行い、絵本の楽しさを知っていただきます。 ・絵本と絵本の紹介をオリジナルバックに入れてプレゼントし、子育て支援を行います。	年37回
	◇歯と口の1日健康センターの開催 ・就学前の乳幼児とその家族を対象に歯科検診、フッ化物塗布、歯みがき指導、歯科相談、栄養相談を日曜日に区役所講堂で開催します。	6月4日（日）
目標	新生児・乳児時期の訪問指導を100%実施します。（平成28年度：97.9%） すくすく訪問（赤ちゃん訪問）を100%実施します。（平成28年度：94.5%）	
写真・キャプション	 ニューファミリーセミナー	
	 母子健康手帳  ブックスタート事業	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	2 関係機関等の連携による子育て支援	
担当部署 電話番号	(民生子ども課 807-3891)、(社会福祉協議会 809-5550)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆子どもに対する地域の取組み支援 ・ 貧困の連鎖の防止を目的として、民生委員等が中心となって地域で取組まれている小学生向けの学習支援に対して、区内2か所の取組みについて、補助金を交付して支援します。	通年
	◇子育て支援者交流会の開催 ・ 子育て支援のボランティア団体や主任児童委員、保育園の保育士等の子育て支援者が、日ごろの活動の課題や悩みを話し合い、これからの活動の展開を考える場を提供するための交流会を開催します。	9月、2月
	◇天白おやこ子育て広場を通じた交流の場づくり ・ 子育て支援のボランティア団体、社会福祉協議会等と連携協力して、天白おやこ子育て広場を年2回開催します。 ・ 区内の子育て情報の提供と親子同士の交流を促進し、子育ての不安の解消を図ります。 (主な内容：親子体操等の体を動かすことができるプログラム、赤ちゃんコーナー、行政機関の情報ブース、区内の子育て情報ブース)	8月、1月
	◇子育て支援情報の提供 ・ 保育園、幼稚園、学童保育所等の子育て支援機関の情報を提供するため、子育て情報コーナーの一層の整備・拡充を図ります。 ・ 子育て支援のボランティア団体等とも連携して、子育て支援団体が発行する子育て情報紙等への情報提供を行うなど様々な媒体を通じて子育て支援情報を提供します。	通年
	◇天白区子ども・子育てお役立ち便利帳の発行 ・ 子育て支援のボランティア団体等が中心となり、天白区や周辺で、子育てを応援している公的機関や非営利の団体・サービスの情報を掲載します。子育て中の保護者が疑問や不安に感じることを解決するヒントが見つかる冊子となるよう編集します。	3月
	◇親支援講座や子育てサロンの開催 ・ 児童館と地域の大学や子育て支援のボランティア団体が連携し、親同士のつながりを深め、互いに学びあう機会を作ることで、子育てへの不安を和らげます。	年間12回
目標	地域で取組まれている小学生向けの学習支援の卒業生を、中学生向けの学習支援に100%つなげます。	
写真・ キャプ ション	 	
	おやこ子育て広場	子ども・子育てお役立ち便利帳

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	3 児童虐待の防止	
担当部署 電話番号	(民生子ども課 807-3891)、(保健予防課 807-3919)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆なごやこどもサポート天白区代表者会議等の開催 ・医師、弁護士等の専門職を含めた関係機関が集まり、要保護児童の適切な保護を図るために必要な情報交換、支援の内容に関する協議を行う代表者会議を開催します。 ・要保護児童の実態把握、援助方法の確認や検討を行うため、民生子ども課、保健所、児童相談所及びなごや子ども応援委員会職員が集まり、実務者会議を開催します。 ・個別のケースにおける要保護児童について、関係機関の担当者が集まり、具体的な支援の内容等を検討するサポートチーム会議を開催します。	8月 月1回 随時
	◆オレンジリボンキャンペーンの啓発 ・来庁者に、メッセージカードで大きなオレンジリボンを作る企画に参加してもらうなど、児童虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンの啓発を図ります。	11月
	◆子育てに悩む親向け講座の充実 ・育児に不安を感じる親を対象に、子どもとの信頼関係を築きながら子育てするための具体的な方法を学ぶコモンセンス・ペアレンティング講座と、親であることを楽しめるよう子育てのスキルアップを図るスター・ペアレンティング講座を回数を増やして実施します。	5月、11月、2月
	◆子育て講演会の開催 ・子育て中の保護者が日々の悩みや不安を解消でき、また、子育て支援者が活動に有用なヒントが得られるよう、知識、スキル等役立つ情報を提供します。	11月
	◆親支援のためのグループミーティング【前掲P. 8】	
	◆育児不安や困難感を抱えやすい保護者への支援【前掲P. 9】	
目標	児童虐待による重大な被害の根絶を目指します。	
写真・ キャプション	 	
	メッセージカードでつくった大きなオレンジリボン スター・ペアレンティング講座	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	4 青少年健全育成事業の推進	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3826)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◇青少年育成区民大会の実施 ・区民総ぐるみの青少年健全育成活動を盛り上げることを目的とし、学区の活動報告や講演会等を実施します。	2月下旬
	◆青少年すこやか標語・ポスターの募集、展示 ・小中学校及び特別支援学校の児童生徒や大人から標語及びポスター等を募集し、掲示・周知することで、青少年健全育成の啓発を行います。	7月～3月
	◇青少年健全育成キャンペーン事業の実施 ・夏と冬の2回、学区などと連携して街頭等で見守り、声かけ、非行防止等の啓発活動を実施します。 ・上記啓発活動に併せて、商業施設に対して、青少年の深夜利用等を抑制するよう依頼します。	7月、12月
	◇青少年を対象とした啓発活動【新規】 ・サイバー犯罪や危険ドラッグ等、青少年を取り巻く深刻な問題に対して、青少年が被害にあわないよう関係機関等と連携して中学生・高校生に対し、啓発活動を行っています。	随時
目標	青少年すこやか標語・ポスターの応募点数を増加させます。 (平成28年度：ポスター93点、標語891点(子ども部門860点 一般部門31点))	
写真・ キャプション	  	
	青少年すこやかポスター 青少年健全育成キャンペーン 青少年育成区民大会	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	5 障害者地域自立支援活動の推進	
担当部署 電話番号	(福祉課 807-3883)、(保健予防課 807-3911)、(社会福祉協議会 809-5550)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆障害に関連したテーマの啓発行事等の開催 ・「福祉と映画の集い」を開催します。(天白文化小劇場) ・障害福祉に係る研修会を開催します。(区役所会議室) ※天白区障害者自立支援連絡協議会(障害者(児)福祉の増進を目的として、障害のある方を地域全体で支えるため障害福祉関係者・施設事業所・団体等が連携、協働して取組む組織)と共催	11月11日 6月、10月、1月
	◆障害者の表現・制作活動の支援【新規】 ・区障害者自立支援連絡協議会が実施する「顔の見えるアート展てんぱく」事業への補助を行うことにより、障害者の表現・制作活動を支援するとともに、地域交流の機会を提供します。	未定
	◇障害者差別の解消【新規】 ・区役所窓口で、障害者差別に関する相談を受け付け、名古屋市障害者差別相談センター等関係機関と連携して対応します。 ・障害者差別解消法のパンフレットの配架や名古屋市障害者差別相談センター等と連携して開催する講演会等により、障害者差別解消の取組みなどについて広く市民に周知します。	随時 随時
	◇障害者虐待の防止 ・障害者虐待通知に対して、障害者基幹相談支援センターや障害者虐待相談センター等の関係機関と連携し、組織的に速やかな対応を図ります。	随時
目標	障害に関連した啓発行事等を年4回以上開催します。 (平成28年度：3回)	
写真・ キャプ ション	 	
	福祉と映画の集い	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	6 障害者の就労の支援	
担当部署 電話番号	(福祉課 807-3883) 、 (社会福祉協議会 809-5550)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆授産製品の販売活動の推進 ・区役所1階の「てんぱく情報ひろば」において「マーガレットマルシェ」を毎日開設し、授産製品の充実を図り、販売を促進していきます。 ・移動販売車「マーガレット号」による授産製品の出張販売を行い、啓発を兼ねて販売機会の拡大に取組みます。(本州建設、マックスバリュ、名城大学、東海学園大学、各種イベント等) 【マーガレットマルシェとは】 授産製品の普及、販売促進及び授産施設等利用者の工賃水準の引き上げを図るとともに、障害者に対する市民の理解を深め、障害者の就労を支援することを目的として、天白区役所庁舎内において授産製品を展示・販売する事業です。 【マーガレット号とは】 区役所庁舎以外の場所で授産製品を展示・販売するための移動販売用の自動車です。	平日毎日 随時
	◇授産製品の活用とPR活動【拡充】 ・区役所が行う各種啓発の用品等について優先的な授産製品の購入を新たに行い、区役所として積極的な授産製品の活用に努めます。 ・関係機関に授産製品の活用を働きかけるとともに、各種イベント等の機会に販売カタログ『天白区の「福」トコロ』を配布するなど、授産製品の周知を図り、広く授産製品を活用していただくことにより、障害者の就労支援や就業の向上を目指します。	随時 随時
目標	移動販売車「マーガレット号」による出張販売を年20回以上行います。 (平成28年度：19回)	
写真・ キャプ ション	 	
	区役所での販売の様子 「福」トコロ	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	7 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	
担当部署 電話番号	(福祉課 807-3887) (保健予防課 807-3919) 、 (社会福祉協議会 809-5550) 、 (東部いきいき支援センター 809-5555) 、 (西部いきいき支援センター 839-3663)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◇天白区地域包括ケアシステムの構築を推進 ・要介護状態等になっても可能な限り住み慣れた地域や自宅で生活を維持することができるよう、支援やサービスの提供体制を構築するため、地域の医療や介護等の関係者と連携を強化し、地域包括ケアを推進するための施策を実施します。	推進会議開催 (年2回)
	◇在宅医療と介護の連携【拡充】 ・「在宅医療・介護連携支援センター」と連携し、介護職を始めとする多職種との学習会などの開催を支援します。また在宅医療・介護に関する情報の普及啓発を図るため、新たに学区毎など地域で学習会を実施します。	随時
	◇「わたしの応援ノート」を活用した自助の土壌づくり【新規】 ・高齢期を迎えるにあたり、困りごとが生じる前に準備した方がよい点などをまとめた「わたしの応援ノート」を活用し、高齢者自らが今からできることを考える土壌づくりに努めます。	随時
	◆民生委員と専門職との連携 ・介護サービスを利用している方を支援し、安心して住み慣れた地域で生活できるよう、ケアマネジャーの情報が記載された「つなぎシート」を作成し、民生委員とケアマネジャーとの連携を図ります。	随時
	◇介護フェスタの開催 ・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護に関する様々な情報を提供するとともに、専門職種間の交流を図ります。	12月
	◇ひとり暮らし高齢者等の孤立防止支援【拡充】 ・いきいき支援センターに配置された見守り支援員が、福祉課等と連携し、適切なサービスにつながっていない高齢者を、地域の支援者及び多職種による専門職を交えて、地域支援ネットワークを構築し、見守り・支援などを行います。 ・75歳以上のひとり暮らし高齢者や地域から孤立するおそれがある方を民生委員や高齢者福祉相談員が訪問した際、かかりつけ医などの情報を記載できる緊急時連絡用マグネット「かぼっち安心連絡カード」を新たに作成し配付します。 ・高齢者の日常のささいな変化に気づく機会を増やし、高齢者を皆で見守る機運を高めるため、見守り協力事業者や住宅供給公社等と連携し高齢者の孤立防止に努めます。	随時 随時 随時
目標	民生委員と専門職をつなぐ「つなぎシート」による連携を200件以上とします。 (平成28年度：181件)	
写真・ キャプ ション		
	介護フェスタ in てんぱく 2016	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	8 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	
担当部署 電話番号	(福祉課 807-3887)、(保健予防課 807-3919)、(社会福祉協議会 809-5550)、 (東部いきいき支援センター 809-5555)、(西部いきいき支援センター 839-3663)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆認知症高齢者支援事業の実施 ・「認知症サポーター」 認知症に対する正しい理解と知識の普及を図るため認知症サポーターを養成します。 また、養成したサポーターのスキルアップとその後の活動の場を支援するためフォローアップ研修を実施します。 ・「はいかい高齢者おかえり支援事業」 はいかい高齢者を早期に発見するため、認知症サポーター養成講座修了者や各種会議の開催の場などに働きかけ、情報発信メールの登録者（おかえり支援サポーター）の増加を図ります。 また、実際に発見した際の声かけや事業の啓発を図るため「はいかい高齢者おかえり支援事業」の模擬訓練を2学区以上で実施します。 ・「家族支援事業」 認知症高齢者を介護する家族支援事業（家族教室・家族サロン）を実施します。 ・「認知症カフェ」 認知症本人やご家族、地域住民など誰もが気軽に集い、情報交換ができる活動拠点の場として「認知症カフェ」の開設を促進します。	随時 2月 随時 未定 未定 随時
	◇天白区版認知症ケアパスの普及・啓発 ・要介護者の状況に応じ適切なサービスの流れ等が記載された天白版「認知症ケアパス」の周知を強化し、窓口相談時に活用するほか、いきいき相談室など気軽に相談できる窓口にステッカーを貼り、認知症の早期発見につなげます。	随時
	◇高齢者の権利擁護の支援 ・判断能力が不十分な認知症の方などを保護・支援するため成年後見制度の利用を促すとともに、親族がいないなどの理由がある場合は市長による申し立てを実施します。	随時
	◇認知症講演会等の実施 ・認知症に関する正しい知識の普及を図るため、認知症講演会等を開催します。	12月
目標	認知症カフェを新たに2か所以上開設します。 (平成28年度：10か所)	
写真・ キャプ ション		
	はいかい高齢者おかえり支援事業	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	9 高齢者の生きがいがいづくりと介護予防事業の推進	
担当部署 電話番号	(福祉課 807-3887)、(保健予防課 807-3919)、(社会福祉協議会 809-5550)、 (東部いきいき支援センター 809-5555)、(西部いきいき支援センター 839-3663)、 (生涯学習センター 802-1161)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◇高齢者の生きがいがいづくり ・なごやかクラブ天白(老人クラブ)の活動を活性化するため、福祉課内の掲示板でのPR、区民まつりや介護フェスタなど様々な機会をとらえて活動の内容を広報するとともに、市老連の会員増強計画と連携し会員の増加に努めます。 ・なごやかクラブ天白の各単位クラブ内で行われている友愛訪問活動において、高齢者の孤立を防止し、介護予防につながる多様な通いの場となるようサロンの設置を促進します。	随時 随時
	◇健康づくり(介護予防)の推進 ・住民主体の通いの場(サロン等)で健康づくり活動を行う際に、活動内容に沿った講師を紹介することで、区民の主体的な健康づくりをサポートします。 ・福祉会館の認知症予防普及・啓発リーダー養成講座を受講し、認知症に関する知識と実技を習得した方を、地域の高齢者サロンなどへ派遣する事業を支援します。 ・保健所、社会福祉協議会、いきいき支援センター等の各学区担当者が、地域の健康課題を共有し解決に向けて連携・協力します。	4月～ 随時 随時
	◇地域支えあい事業の推進 ・地域の元気な高齢者等を中心に、高齢者のちょっとした生活支援ができるような住民同士の支えあいの仕組み作りを支援します。	随時
	◇てんぱくヘルスカレッジの開催 ・高齢者を対象に毎月、区内の複数の会場で、認知症予防、栄養、口腔、運動等について学ぶ教室(ヘルスカレッジ)を開催します。	月1回以上
	◆てんぱく健康づくり隊の育成【新規】 ・身近な場所で誰でも気軽に健康づくりができるよう、地域における高齢者の健康づくり活動を推進する「てんぱく健康づくり隊」の育成を図ります	随時
	◇高齢者の健康に関する講座(生き生きシルバーライフ)の開催【後掲P. 20】	
目標	「てんぱく健康づくり隊」の登録者数15人以上を目指します。	
写真・ キャプ ション		
	てんぱくヘルスカレッジ	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち					
項目	10 「てんてんプラン2014」（第3次地域福祉活動計画）の推進					
担当部署 電話番号	(社会福祉協議会 809-5550)					
事業	具体的な実施内容		実施予定時期			
	◆地域福祉活動の活性化 ・「学区地域福祉活動計画の策定」 学区の福祉課題に対応するため、相生学区に続く2カ所目の学区地域福祉活動計画が策定できるよう、地域への働きかけと実施学区の選定を行います。		通年			
	・「ささえあいマップづくり」 ふれあいネットワーク活動（見守り活動）をすすめる中で「ささえあいマップづくり」を行い、情報の整理、個々の対象者の状況に応じた見守り方法の構築、見守り活動者の発掘を行います。		通年			
	・「サロンの開設・運営支援」 高齢者・障害者・子育て中の親子などが身近な場所で気軽に仲間づくりなどを行うサロンが、相談窓口機能をもつことをめざします。また、新たなサロンづくりに関心を示す住民をキャッチし、開設・運営の支援を行います。		通年			
	◇ネットワークづくり ・施設等とボランティアや地域の福祉活動者とのつながりをつくるための交流会を実施します。		未定			
	・施設の会議室や備品利用等の社会資源を地域住民が活用できるようマップ等の作成を検討します。		未定			
	◇福祉環境づくり ・福祉活動の担い手を増やすため、ボランティア講座を開催します。対象や開催場所などを工夫し、その後のフォローとともに担い手として確実に活動につなげます。		未定			
・福祉教育に関する各ボランティアグループの協力のもと、福祉体験学習の効果をPRするためのプログラム集を作成し、福祉教育の実践に活用します。		未定				
【てんてんプラン2014（第3次地域福祉活動計画）とは】 社会福祉協議会が策定した平成26年度から平成30年度までの活動計画。区民の皆さまの参加を得て、個人の困りごとに着目し、地域住民同士でいかに解決していくのかという部分に力点を置きながら、「住みつけたいまち天白」をめざしています。						
目標	サロンを新たに5カ所以上開設します。（平成28年度：82カ所）					
写真・ キャプ ション	 ボランティア&施設交流会			 ボランティア講座 (AED講座)		 サロン

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	11 健康づくり活動の推進	
担当部署 電話番号	(保健予防課 807-3917)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆健康づくりセミナーの開催 ・天白文化小劇場で名古屋記念病院と連携し、健康づくりに関するセミナーを開催します。	10月上旬
	◇ロコモティブシンドローム予防教室の開催 ・ロコモティブシンドロームを予防するため、食生活や運動などの生活習慣の改善を図るための教室を開催します。 【ロコモティブシンドロームとは】 骨や関節、筋肉など「運動器」が衰え、要介護や寝たきり状態になったり、その危険性が高くなる状態のことです。	1コース2日間 2コース開催
	◇女性講座の開催 ・女性によくある病気や、ライフステージ毎に起こる体の悩みなど自分の体について多方面から学び、いつまでも健やかに過ごすための女性講座を開催します。	年2回
	◇ふれあい健康づくり事業の開催 ・区民まつり時に天白公園へ出張し、保健所の専門性を活かしたブースを開設し、健康教育を行い、健康づくりの普及啓発に努めます。	10月下旬
	◇てんぱくヘルスカレッジの開催【前掲P. 17】	
	◇てんぱく健康づくり隊の育成【前掲P. 17】	
目標	健康づくりセミナーにおいて300人以上の参加を目指します。 (平成28年度：258人)	
写真・ キャプ ション		
	ふれあい健康づくり事業	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	12 生涯学習の振興	
担当部署 電話番号	(生涯学習センター 802-1161)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◇天白の歴史・文化・自然に関する魅力ある講座の開催 ・天白区の歴史や文化・自然等に関し、一般の方を対象に5回連続講座を実施します。	前期5月～9月 後期10月～2月
	◇高齢者の健康に関する講座（生き生きシルバーライフ）の開催 ・高齢者の健康に関する一般の方を対象に生き生きシルバーライフ講座を実施します。	後期10月～2月
	◇地域防災力に関わる講座の開催 ・防災に対する地域の実情、災害の被害を最小限にするための対策等を学び、実際に災害になったときに、個人としてだけでなく地域の一員として行動できる人材を育成することを目的に、一般の方を対象として5回連続講座を開催します。	後期10月～2月
	◆天白テニユア（天白終身講師制度）による講座の開催 ・天白テニユア講師による講座を開催します。子育てしやすい区を目指して、子育て講座の開催回数を増やします。 【天白テニユアとは】 60歳以上の方の知識や経験を区民の交流、地域のまちづくり等に生かしていただくための人材登録制度です。	通年
目標	◇生涯学習センターまつり ・区民の生涯学習の拠点として生涯学習センターを利用している自主グループの活動発表の場及び区民の交流の場として、生涯学習センターまつりを2日間にわたり開催します。	10月
	天白テニユア講師による講座を年間10回以上開催します。（平成28年度：8回）	
写真・ キャプ ション		
		
	天白テニユア講座の「わらべうた」	生涯学習センターまつり

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項目	13 高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクト	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3822)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◇コミュニティ活性化に向けた検討会議の実施 学区連絡協議会代表者、名古屋大学、ボランティア団体、社会福祉協議会、地域の子育て世代を中心とするフォーラム、関係行政機関等を構成員とする検討会議を実施し、コミュニティ活性化に向けた事業実施状況を確認する中で、今後の取組みを検討していきます。	通年
	◆地域課題解決の取組みの実施 ・高坂学区の高齢化に伴う地域課題解決を図りコミュニティ活性化の取組みとして、市営高坂荘のリノベーションを実施し、子育て世帯の定住を促進します。 ・平成28年度に市営高坂荘内に開設した交流スペースを拠点として、高齢者を中心としたサロン、相談・見守り活動を実施します。また、子育て世代を対象とした親子が気軽に立ち寄れる居場所づくりを検討し、地域の活性化事業を充実させていきます。 ・高坂学区の特徴ある店舗等を盛り込んだ魅力マップを作成し、学区の魅力をPRします。	通年
目標	交流スペースにおいて、高齢者向けのサロンを月1回以上開催します。	
写真・ キャプ ション		
	お茶会（フォーラム）	高齢者サロン（交流スペース）

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	1 町を美しくする運動の推進	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆町を美しくする運動の実施 ・「環境デーなごや2017」の地域行事として、地域住民・企業・学生ボランティア総ぐるみで、原学区において「天白区クリーンウォーキング」を開催します。 ・「空地进行をきれいにする運動」を展開し、学区による空地の実態調査に基づき、雑草や汚れが目立つ空地の所有者等に対して清掃依頼を行います。 ・河川の美化をより一層進めていくために、地域団体の協力を得て、天白川、植田川等の清掃活動を実施します。	6月3日 6月～10月 随時
	◇学区開催の町美運動への支援 ・各学区にボランティア袋を配付し「地域一斉清掃」の実施を呼びかけ、環境事業所や土木事務所と連携し、公道等のごみや側溝、土砂の回収の調整を行います。 ・学区が実施する町美運動（学区クリーンキャンペーン、学区ノーポイ運動、放置自転車をなくす運動など）に対し円滑に実施できるように支援します。	6月～7月 随時
目標	空地をきれいにする運動の適正管理率において85%を目指します。 （平成28年度：174筆中143筆が適正管理達成、適正管理率 82%）	
写真・ キャプション		
	天白区クリーンウォーキング2016	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	2 ペットと暮らすきれいなまちづくり活動	
担当部署 電話番号	(生活環境課 807-3907)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆ペットのマナー良くし隊キャンペーンの実施 ・地域の方々に犬のフン放置防止等の適正飼養の自主的啓発活動を日頃から行っていただくとともに、保健環境委員会と協働しキャンペーンを行います。	4月、10月
	◇猫の飼主への啓発 ・猫の「完全室内飼育」と「所有者明示」を推進するため、避妊去勢手術補助券の発行時に、室内飼育の啓発資料と迷子札を配付し、猫の適正飼養の啓発を行います。	随時
	◇なごやかキャット事業の推進 ・保健所に寄せられる猫関係相談の時に、地域猫活動「なごやかキャット事業」について説明し、地域で猫の管理を行う「なごやかキャットサポーター」を増やすとともに「みまもり地域」の拡大を図ります。	随時
	◇犬猫の迷惑防止対策 ・広報なごやや町内回覧版を活用し、犬猫の適切な飼養について啓発を行います。 ・犬猫のフン尿や鳴き声等に困っている方に対し、地域等の状況に応じて、啓発用ステッカー、看板等の提供、猫の忌避装置の貸出を行います。	随時
目標	地域の皆様と協力して、キャンペーンを5学区以上で実施します。 (平成28年度：5学区)	
写真・ キャプ ション	 	
	ペットのマナー良くし隊	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち		
項目	3 環境教育・環境学習		
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)、(南東部公害対策担当 823-9422)、 (環境事業所 833-4031)		
事業	具体的な実施内容		実施予定時期
	◆環境保全講習会の実施 ・緑のカーテン講習会、ぼかしづくり講習会などを開催し、参加者へ環境に関する啓発を行います。		4月～6月
	◇環境教室の実施 ・地域環境イベントにおいて、資源・リサイクルに関するブースを設け、意識啓発を図ります。		6月
	◇区民まつりでの啓発 ・区民まつりにおいて、「セイロン瓜プロジェクト」の成果をパネル展示したり、生物多様性を学べる魚釣りゲーム等を通じて、来場者が楽しみながら環境保全を学べるブースを設けます。 ・区民まつりにおいて、資源・リサイクルに関するブースを設け、意識啓発を図ります。		10月 10月
	◆水辺の生き物観察教室の開催 ・水辺の生き物観察教室を「天白・川辺の楽校」と共同実施し、夏休みの思い出として親子で魚や水生昆虫の採取等を楽しみながら水質検査を行い、身近な川の大切さへの気づきや水辺環境に関する啓発を行います。		8月第1週
目標	環境保全講習会及び水辺の生き物観察教室において、より多くの参加者が満足することを目指します。(平成28年度環境保全講習会満足度：98%)		
写真・ キャプ ション	  		
	 		
	緑のカーテン講習会の様子 地域環境イベント（ごみ分別クイズ）		
	区民まつりの様子 区民まつりの様子		
	水辺の生き物観察教室の様子		

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	4 地産地消（「農」のある暮らし）の推進	
担当部署 電話番号	(総務課（農政） 807-3922)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆区内朝市・直売所を巡る「地産地消スタンプラリー」の実施 ・区内の朝市・直売所を巡るスタンプラリーによって、地元の生産者と消費者が直接ふれあう機会を提供し、地元農産物の生産の拡充と消費の増大を図ります。また、より多くの方が参加できるように、区内行事を活用してPRを行います。	7月～9月
	◇農産物品評会の実施 ・農家の意欲向上を図り、区内の農業の成果を区民に周知するため、地元農産物や農家手作りの手芸品を展示し、併せて優秀な農産物等を出品した農家を表彰する品評会を開催します。	12月
	◇農業まつりの実施 ・「農」のもたらし豊かな恵みを味わっていただくため、農家自ら栽培した野菜等を自主販売する新鮮朝市や、区内で収穫された農産物を使った豚汁等の模擬店を実施します。	12月
	◇天白農政通信 ・朝市開設状況などの「農」に関する情報を発信し、地元農業に対する理解を深めます。	年2回
	◇区役所敷地内での地元農産物の栽培、展示 ・春から夏にかけて「くりあじかぼちゃ」、夏から冬にかけて「八事五寸にんじん」を栽培、展示して、地元農産物の普及を図ります。	通年
目標	地産地消スタンプラリーの応募者数を200人以上とします。(平成28年度：167人)	
写真・ キャプ ション		
	スタンプラリー農家朝市の様子 地産地消スタンプラリー	農業まつりの様子

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	5 天白の魅力発信（自然・歴史）	
担当部署 電話番号	（地域力推進室 807-3827）、（総務課 807-3811）、（企画経理室 807-3953）、 （生涯学習センター 802-1161）	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆「自然観察会・自然体験会」の実施 （「天白・もりのフォーラム」との協働事業） ・「天白・もりのフォーラム」と協働で、相生山緑地、荒池緑地、天白川、天白公園、島田緑地、東山の森といった身近な自然をフィールドとして、自然観察会や自然体験会を実施します。 【「天白・もりのフォーラム」とは】 天白区の貴重な自然を守り育て、次世代に残すために、区内の自然をフィールドとする市民グループ8団体と関係行政機関が互いに情報交換・交流を行う連携組織 （構成団体） 相生山緑地オアシスの森くらぶ、相生山緑地自然観察会、白玉星草と八丁トンボを守る島田湿地の会、天白・川辺の楽校、てんぱくプレーパークの会、東山自然観察会、天白公園整備クラブ、荒池ふるさとクラブ	随時 （年10回程度）
	◆史跡散策ウオーキング・史跡散策ガイドの実施 （「天白ガイドボランティア歴遊会」との協働事業） ・「天白ガイドボランティア歴遊会」と協働で、区内の史跡を巡る「史跡散策ウオーキング」を年2回実施します。 ・史跡散策路等の案内を希望する団体や個人グループからの依頼を受け、歴遊会によるガイドを行います。 【「天白ガイドボランティア歴遊会」とは】 区内の歴史、自然等、広く地域の魅力を発掘して、多くの区民に伝える活動をしている市民グループ	5月、11月 通年
	◇歴史的・文化的史跡等の発信、発掘を行う民間活力への支援 ・「天白歴史魅力発見！発掘事業」 天白区内に埋もれる歴史的・文化的史跡、地域、豊かな自然を発掘し、その魅力を観光資源にしようとする民間企業等の企画・実施事業に対し助成を行います。	4月～12月：募集、事業の実施 1月～3月：事業報告、助成
	◇天白区にまつわる古写真活用事業 ・天白区の歩みを記録するため、個人情報に配慮しながら天白区の古写真の収集を継続して行います。 ・区役所ホームページ上で天白区の古写真を掲載するとともに、古写真をより多くの方にふれてもらうため、古写真パネルの貸し出しを行います。 ・天白区オリジナル名刺の裏面デザインに天白区の古写真を活用した「写真で見る天白区」を掲載し、区の歴史を発信します。	通年
	◇天白の歴史・文化・自然に関する魅力ある講座の開催【前掲P.20】	

目 標	事業の参加者アンケートでの満足度を高めます。 (「よかった」と回答した方の割合 平成28年度：自然観察会・自然体験会95% 史跡散策ウォーキング94%)
写真・ キャプ ション	  
	天白川での自然観察会 史跡散策ウォーキング 写真パネルの一例 (天白小学校 (戦前))

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	6 文化・スポーツの推進	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3826)、(天白図書館 803-4188)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆子ども向け運動教室の開催【新規】 ・スポーツ推進委員との共催で子どもの基礎体力を伸ばすための運動教室を開催し、体位体力の向上と運動を通じたコミュニケーション能力の発達を促します。	随時
	◆スポーツ大会の開催 ・スポーツ団体との協働により各種スポーツ大会を開催します。また、スポーツ団体の円滑な運営を支援します。	通年
	◆てんぱく親子スポーツフェスタの実施 ・各種スポーツ団体・企業と連携し、親子で参加できるスポーツ体験イベントを開催することで、成長期の児童がスポーツを始めるきっかけづくりと地域スポーツの振興を図ります。	12月
	◇第5回てんぱく音楽祭の開催【拡充】 ・地域における音楽活動の推進、特に若者世代の音楽に対する関心を高めるため、新たに若者が音楽祭をプロデュースし、幅広い世代に音楽に対して関心を高めてもらいます。	1月
	◇天白区華道展・美術展の開催【拡充】 ・華道クラブとの共催で春と秋に華道展を開催します。また、区民がいけばなを習い、作品を展示する新たな区民出版企画により、区民の華道への理解を広げます。 ・天白区美術展を秋に開催します。また、審査員による作品解説を各部門で実施し、区民の美術への理解を広げ、美術展の魅力を高めます。	5月、10月 10月
	◇天白図書館開館40周年記念事業【新規】 ・天白図書館40周年を祝し、市民の皆様に広く図書館を知っていただくため、親子で楽しめる「天白図書館まつり」を実施します。	秋頃
	◇ブックスタート事業の開催（保健所・図書館・区役所・社会福祉協議会）【前掲P.9】	

目 標	「スポーツ活動が盛んである」と感じている区民の割合を高めます。 (区民アンケート結果 平成28年度：40.8%)
写真・ キャプ ション	てんぱく音楽祭 てんぱく親子スポーツフェスタ 華道展

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	7 町内会加入促進への支援	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆転入者への情報提供【拡充】 ・区役所に転入の手続きで来庁された人に対して、チラシ、リーフレットを新たに配付して町内会活動の内容を周知するとともに、町内会の加入手続きを案内します。 ・町内会加入申込連絡ポスト（かぼっちポスト）を区役所1階のわかりやすい場所に設置し、提出された町内加入申込連絡票を町内会長等へすみやかに取り次ぎます。 ・区ホームページ、行政情報ディスプレイ、広報なごや区版で町内会加入の啓発をします。	通年
	◆町内会加入促進への支援【拡充】 ・区政協力委員及び町内会長に参加を呼びかけ、地域コミュニティ活性化に精通した講師を招き、先進事例等を紹介する等、加入促進に向けての研修会を新たに行います。 ・区政協力委員及び町内会長に対して、区で独自に作成した町内会等加入促進の手引きを配付します。	6月 随時
	◆新築マンション等への加入支援 ・住宅都市局の建築確認情報に基づき、新築の共同住宅に関する情報を町内会へ提供します。	通年
目標	町内会加入率を向上させます。（平成28年度：町内会加入率 58.5%）	
写真・ キャプ ション		
	かぼっちポスト 町内会・自治会加入申込連絡票（表・裏）	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	8 地域活動・市民活動への支援	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3827)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆区民まつり「まつり天白2017」の開催 【日時・場所】 平成29年10月22日（日）天白公園 10:00～15:00 【目的】 区の魅力を再認識し、天白区をより好きになっていただく機会として天白公園で開催 【特徴】 ・多くの区民や各種団体による手づくりのイベントとして実施 ・区内の中・高・大学生とも連携して運営する	10月22日
	◆市民活動団体との連携 ・天白区に愛着を持ち、交流の輪を広げ、さらなるまちづくり活動の活性化を目的とする団体と連携してイベント等を実施します。 （活動団体：「天白まちづくりサポータークラブ」「一期一会」「eコールてんぱく」）	随時
	◆「天白区を住みよくする会」の活動支援 ・各学区選出の代議員で構成された「天白区を住みよくする会」が行う各行政機関への要望活動を支援します。 ・「中川村との交流事業部会」の活動を支援します。 （区内での中川村農産物の紹介、子ども会主催の交流会、男女レクリエーションバレーボールの交流事業等） 【参考】 天白区と長野県中川村は、スポーツ、文化、教育、観光等の交流を行い、互いの地域の活性化に資するため、平成10年に「ふれあい協定」を締結しました。	8月 随時
目標	「地域活動・市民活動が盛んである」と感じている区民の割合を高めます。 （区民アンケート結果 平成28年度：45.9%）	
写真・ キャプション	 	
	区民まつり、チェコからの贈り物～Music for you～	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	9 区民に信頼される区役所づくり	
担当部署 電話番号	(総務課 807-3811)、(保健所 807-3903)、(市民課 807-3834)、 (保険年金課807-3843)、(企画経理室 807-3953)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆ 来庁者の満足度の向上【拡充】 ・窓口対応力や接遇の向上を推進するため、所属内研修や外部講師による研修を実施し、各職員のスキルアップ及び相互の情報交換を図ります。 ・天白区スマイルガイド、明日への提案箱等を活用した接遇の向上を図ります。 【天白区スマイルガイドとは】 平成20年度に策定された天白区役所における「窓口サービスの向上」に取り組むための行動指針です。 ・「ようこそ名古屋クリーンアップキャンペーン（職員による区役所周辺の清掃活動）」を継続します。 ・各課室の課題解決に向けた業務改善につなげるため、他都市事例視察研修を実施します。 ・保健所2階健診フロアの待合いロビーを、来庁された方が気持ちよく過ごせるように明るく親しみやすい清潔感のある空間に改装します。	5月～12月 通年 通年 （原則毎月25日） 未定 未定
	◆窓口混雑への対応【拡充】 ・受付前に申請書の記載等の手続きのご案内をすることで、受付時間の短縮に努めます。 ・天白区のホームページに混雑予想スケジュールを新たに通年で掲載することで、混雑緩和のご協力を呼びかけます。 ・混雑時のおおよその待ち時間をご案内することで、お待ちいただくお客様の心理的負担を軽減します。 ・証明専用窓口では、申請書記入後、直接窓口にお越しいただくことにより受付待ち時間の短縮を図ります。	通年 （混雑予想については2～4月）
	◆留学生ワンストップ窓口の設置 ・大学と連携し手続きの事前準備を行うことにより、留学生に必要な手続きをワンストップで実施し、留学生本人に安心していただくとともに、混雑の解消とスムーズな対応に努めます。	通年

事業	◇区政運営方針の策定と進行管理 ・区の重点的な取組みや目標を示す「区政運営方針」（平成29年度）を策定・公表し、区役所、地下鉄駅等で配布します。 ・「区政運営方針」（平成28年度）掲載事業の取組実績を公表します。 ・「区政運営方針」（平成29年度）掲載事業の進捗状況の把握と評価を行います。	5月末 5月末 10月末、3月末
	◇区の将来ビジョンの策定【新規】 ・めざすべき区の姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取組みを体系化した「区の将来ビジョン」の策定に着手し、平成31年度からの実施を目指します。	通年
	◇区独自財源の確保 ・自動販売機の設置、広告の掲出等により区独自財源を確保し、区役所庁舎の環境改善等、市民サービスの向上のために活用します。	通年
目標	窓口アンケートにおける「満足度」100%を目指します。 （平成28年度：96.9%）	
写真・キャプション		
	平成28年度天白区区政運営方針	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	10 区民のニーズや地域課題の把握	
担当部署 電話番号	(企画経理室 807-3953)、(総務課 807-3811)、(地域力推進室 807-3822)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◇天白区区民会議の開催 ・地域特性に応じた課題解決や区の将来的な姿を描くため、地域で活動する区民の視点で話し合う天白区区民会議総会及び分科会（ワークショップ）を開催します。	通年
	◆区民アンケートの実施 ・優先して取り組むべき事業や区の課題、意識について、区民を対象（対象者：無作為抽出による20歳以上の男女1,000人）にアンケートを実施し、区政へ反映していきます。	7月
	◇明日への提案箱 ・来庁者の皆さんからのご意見・ご提案を、より良い区役所づくりに活かします。	通年
	◇地域課題やニーズを把握する学区担当制の実施 ・随時、学区の会議、行事に出席し、地域とのコミュニケーションを密にし地域課題やニーズの把握に努めます。 ・区政運営方針等の市・区政に関する情報提供や、他の学区事例紹介など地域活動の側面支援をします。	通年
目標	区民アンケートの回答率を向上させます。（平成28年度：45.1%）	
写真・ キャプ ション	 	
	天白区区民会議魅力に満ちた愛着のもてるまち分科会の様子 平成28年度区民アンケート実施結果	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	11 区政に関する広報・情報提供の充実	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3827)、(企画経理室 807-3953)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆広報なごや区版の発行 ・区民のニーズや関心に沿った読みやすい紙面作成に努めます。 ・区で特に告知、啓発が必要な事項について、特集記事を編集します。	通年 通年
	◆その他メディアによる情報提供 ・区ホームページ、フェイスブックを通じて区役所主催、共催行事等のPRを積極的に実施します。 ・市政記者クラブ加盟社・地域コミュニティ紙等へ区からの情報を積極的に提供します。	通年 通年
	◆行政情報モニターの設置 ・区役所1階待合スペースに設置したモニターにより、区政情報をわかりやすく提供します。	通年
目標	行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されていると答える人の割合を高めます。 (区民アンケート結果 平成28年度：35.2%)	
写真・ キャプ ション		
	広報なごや区版	天白区ホームページ

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	12 天白区のPR活動	
担当部署 電話番号	(企画経理室 807-3953)、(地域力推進室 807-3822)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◆区のキャッチフレーズロゴ利用の推進 ・区のキャッチフレーズロゴ、マスコットキャラクター「かぼっち」及び天白区の古写真を用いた「天白区オリジナル名刺及び名札」を職員が使用します。 ・区政協力委員、民生委員・児童委員、保健環境委員に「天白区オリジナル名刺」を使用してもらい、地域での浸透を図ります。 ・イベントチラシ等、多くの区民の目に触れる印刷物を発行する際に、区のキャッチフレーズロゴを入れて区をPRします。	通年
	◆区主催のイベントにマスコットキャラクター「かぼっち」の参加及びかぼっち着ぐるみの地域行事等への貸出 ・区民まつりをはじめとした、各種交通・防犯キャンペーンなどイベントに「かぼっち」が参加します。 ・運動会、夏まつり等の地域行事などの取組みに対して、かぼっち着ぐるみの貸し出しを行います。	通年
	◆マスコットキャラクター「かぼっち」を活用した区主催の行事、学区のイベント等の紹介 ・リポーターとして「かぼっち」が区主催の行事、学区のイベント等を訪れ、写真と共にその内容を紹介し、区ホームページやフェイスブックで情報発信します。	通年
	◆新入学児童に対する反射材キーホルダーの配付【前掲P.5】	
目標	天白区に愛着を感じる人の割合について80%以上を目指します。(平成29年度区民アンケートで調査予定)	
写真・ キャプション		
	天白区キャッチフレーズ 天白区オリジナル名刺	かぼっち着ぐるみ

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	13 地域の大学との連携・協力（名城大学・東海学園大学）	
担当部署 電話番号	（企画経理室 807-3953）、（総務課 807-3817）	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◇名城大学との連携・協力 ・名城大学と締結した協定（平成26年12月18日）に基づき、地域社会の発展に寄与する事業の調整を行い、実施します。	通年
	◇東海学園大学との連携・協力 ・東海学園大学と締結した協定（平成27年12月16日）に基づき、地域社会の発展に寄与する事業の調整を行い、実施します。	通年
	◆「天白区選挙サポーター」の登録及び活動の推進【拡充】 ・名城大学、東海学園大学と連携し、区民まつりなどの機会を通じて、「天白区選挙サポーター」の登録を呼びかけます。 ・「天白区選挙サポーター」を含む学生に対し、名古屋市長選挙における投票事務や選挙啓発への従事を新たに呼びかけます。	随時 名城大学・東海学園大学 4月 名城大学・東海学園大学
	◇子どもに対する地域の取組み支援【前掲P. 10】	名城大学・東海学園大学
	◇授産製品の販売活動の推進【前掲P. 14】	名城大学・東海学園大学
	◇講習会等の協力（健康づくり、生涯学習等）【前掲P. 19、20】	名城大学・東海学園大学
	◇学生ボランティアの協力（クリーンウォーキング、区民まつり等）【前掲P. 22、31】	名城大学・東海学園大学
	◇留学生ワンストップ窓口の設置【前掲P. 32】	名城大学
目標	「天白区選挙サポーター」登録者を10人以上にします。（平成28年度：4人）	
写真・ キャプ ション		
	マーガレット号による大学構内での販売の様子 てんぱくヘルスカレッジの様子 東海学園大学の新入学ガイダンス（18歳選挙権の啓発、「天白区選挙サポーター」の募集）	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項目	14 天白区セイロン瓜プロジェクト	
担当部署 電話番号	(企画経理室 807-3953)、(総務課 807-3811)、(総務課農政 807-3922)、 (地域力推進室 807-3821)、(南東部公害対策 823-9422)	
事業	具体的な実施内容	実施予定時期
	◇学校における展開 ・環境教育、国際理解、地域連携など持続可能な発展のための教育ESDの観点から、区内の小学校においてスリランカ出身の名城大学教授による特別授業やセイロン瓜の栽培による緑のカーテンづくりをする際の支援を行います。	南東部 5月～9月
	◇区内公共施設における展開 ・区内公共施設におけるセイロン瓜の栽培育成の支援及び区役所庁舎における栽培を実施し、栽培の楽しみや試食を通じてセイロン瓜の普及啓発を行います。 ・学区やコミセンからの希望に応じ、セイロン瓜の栽培育成の支援を実施し、栽培の楽しみや試食を通じてセイロン瓜の普及啓発を行います。	総務課・総務課農政 5月～9月 地域力推進室 5月～9月
	◆情報の発信 ・区民まつりにおいて、セイロン瓜プロジェクトのブースを設け、区内の学校でのセイロン瓜の栽培による緑のカーテンづくりや、区内公共施設でのセイロン瓜の栽培の取組みをパネル等にまとめて、成果発表を行います。 ・セイロン瓜の栽培育成状況をフェイスブック等で広報し、セイロン瓜の普及啓発を行います。	南東部 10月 総務課・総務課農政 5月～9月
	◇名城大学との連携 ・セイロン瓜の円滑な普及環境を整えるため、名城大学との連携・協力体制の維持、調整を行います。	企画経理室 通年
目標	区民まつりのブース参加者における、セイロン瓜への興味・関心を持つ人の割合を50%以上とします。	
写真・ キャプ ション	 	
	学校における特別授業の様子	区民まつりでのセイロン瓜成果発表のパネル

■平成29年度 自主的・主体的な区政運営予算の概要

めざすまちの姿	予算額 (千円)	取組内容
安心して暮らせるまち	221	中学生の防災学習 区災害対策本部用テントの整備
すこやかにいきいきと暮らせるまち	1,992	周産期連携事業 児童虐待防止・子育て支援事業 障害者理解に関する広報啓発活動 高齢者の孤立防止支援事業 いつまでも 生き生き シルバーライフ ふれあい健康づくり事業 高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクト事業
魅力に満ちた 愛着のもてるまち	7,810	地元農産物の普及活動 地産地消スタンプラリー 「天白・もりのフォーラム」との協働事業 「天白ガイドボランティア歴遊会」との協働事業 天白歴史魅力発見！発掘事業 “なつかしの天白”発見・発信事業 てんぱく音楽祭 天白区美術展じっくり鑑賞会 天白区区民まつり（まつり天白2017） 区政運営方針の策定 天白区区民アンケート マスコットキャラクター活用事業 “ホッとするまち「好きだよ、天白。」”発信事業 区まちづくり基金啓発事業 セイロン瓜プロジェクト
合計	10,023	

■平成28年度 名古屋市区まちづくり基金への寄附の状況(天白区分)

金額 10,151,000円をご寄附いただきました。

■平成28年度 天白区区政運営方針の達成状況

めざすまちの姿	A	B	C	D	計
安心して暮らせるまち	3	3	1	0	7
すこやかにいきいきと暮らせるまち	11	3	0	0	14
魅力に満ちた愛着のもてるまち	13	3	1	0	17
合計	27	9	2	0	38

達成状況の詳細は、区ホームページに掲載しています。

□■評価基準■□

- A・・・目標（計画）達成率100%
- B・・・目標（計画）達成率80%以上
- C・・・目標（計画）達成率50%以上
- D・・・目標（計画）達成率50%未満

＜天白区のプロフィール＞

○人 口 163,152人(平成29年4月1日現在) 全16区中7位

○平均年齢 44.0 歳(平成29年3月1日現在) 市平均年齢 45.3歳

○高齢化率 22.1 %(平成29年3月1日現在) 市高齢化率 24.6%
(区の人口に占める65歳以上人口の割合)

○面 積 21.58平方キロメートル 全16区中5位

○区のシンボルマーク・木・花



シンボルマーク



キンモクセイ



マーガレット

○区のマスコットキャラクター かぼっち



区政運営方針に対するご意見・ご提案をお寄せください。
今後の区政運営に活かしてまいります。

検索

天白区役所区政部企画経理室(区役所3階35番窓口)

天白区 区政運営方針

〒468-8510 名古屋市天白区島田二丁目201番地
電話:052(807)3953 FAX:052(801)0826
メールアドレス:a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp
<http://www.city.nagoya.jp/tempaku/>

※この冊子は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。